

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	上水道運営事業	会計名称	一般会計		担当課	水道課		
		予算科目	4 款 3 項 5 目	事業番号	2380	所属長名	野島康博	
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	松原幸男		
法令根拠等	伊予市水道事業会計補助金交付要綱				実施期間	【開始】	平成 29 年度	
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造					【終了】	平成	年度(予定)
	潤いのある水環境づくり						☒ 設定なし	
総合計画における本事業の役割	中山・双海地域の中山間地域の水道普及の向上のため、双海町上灘地区の簡易水道の統合及び施設整備と、その周辺の未普及地区の解消に取組み、水道普及率の向上へつなげる。							
事業の対象	上水道事業へ統合を行った、旧上灘簡易水道事業整備で発行した元利償還金。			事業の目的	予算の範囲内で、一般会計から補助金・出資金の交付により、水道事業の経営安定や経営基盤強化を図る。			
事業の内容（整備内容）				評価事業としないこととした理由	本事業は、元利償還金に対する、一般会計からの補助金・出資金のため、評価を実施することが困難なため。			

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	28 年度実績	29 年度予定	9月末の実績	29 年度実績
財源内訳	直接事業費	0	0	29,602	0	0	29,367	上水道整備事業費補助金	千円	0	9269	0	9034
	国庫支出金		0	0	0	0	0						
	県支出金		0	0	0	0	0	上水道整備事業費出資金	千円	0	20333	0	20333
	地方債		0	0	0	0	0						
	その他		0	0	0	0	0						
	一般財源	0	0	29,602	0	0	29,367						
職員の人工（にんく）数		0.00	0.01				0.01						
1人工当たりの人件費単価		0	8,017				8,017						
※ 直接事業費＋人件費		0	80				29,447						
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）									
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	5年間の合計		
						48,190	62,205	79,170	83,229	90,373	363,167		

事務事業評価（CHECK）

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	伊予市補助金交付要綱を関係部署と協議のうえ策定し、負担金を繰入することができた。		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	上灘地区簡易水道統合による上水道への起債償還に対する補助及び出資金であるため、水道事業の健全経営を図る上からも必要であり、事業継続と判断した。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性	コメント欄	
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	右記の点を見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を行う。	
	☐	事業の休止、廃止を行う。	